



新型コロナウイルス感染症への対応にご協力いただき、ありがとうございます。これから冬を迎えるにあたり、子どもたちが流行の中心となる季節性インフルエンザも心配されます。今後も、ご家庭での感染対策とご家族の体調管理をよろしく願います。

感染対策のポイント ～感染を広げないために～

学校では、校内での感染拡大を防ぐために、手洗いや咳エチケット、換気といった基本的な感染症対策に加え、感染リスクが高まる「3つの密」を避ける、身体的距離を確保するといった対策を続けていきます。

無理せず休養を

発熱に限らず、咽頭痛や咳、頭痛など、普段と異なる症状がある場合は、登校や外出は控えてください。

今後、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。新型コロナの検査キットや解熱鎮痛薬を早めに購入しておくなど、ご家庭での備えをしておくといでしょう。



■市販の解熱鎮痛薬について(厚労省) ⇒



こまめな換気を

感染対策では、換気がとても重要です。学校では、二酸化炭素モニターの数値を空気の汚れの目安にして、換気しています。ご家庭でも、1時間に5～10分、部屋の2カ所の窓やドアを開けるなど、こまめな換気に心がけてください。



マスクはメリハリをつけて

『マスクの着用について(厚労省)』 ⇒



マスクの着用は、感染を広げないための対策の一つとして、「近い距離で人と話す場面」ではマスク着用をお願いしています。加えて、下記のような場面ではマスクは原則不要としています。

■登下校時や運動時 ■会話をほとんど行わない場面 ■十分な距離(めやす2m)が確保できる場面

マスク生活が長期化し、「息苦しいけどみんなが着けているから外せない」、また「マスクを外すのが怖い・恥ずかしい」という気持ちでいるお子さんもいると思われます。そのような思いを受け止めながら、自分の体調や場面に応じてマスクの着脱ができるよう、ご家庭での声掛けをよろしく願います。

【学校医 渡邊真也先生のお話】

近い距離での飛沫を防ぐためにマスクは大事です。しかし、着けっぱなしで過ごすのではなく、子どもたちが豊かな表情や言葉で自分を表現できるように、マスクを外す機会を作るようにしていきましょう。



ご自宅で検査をする時には ～新型コロナ検査キットの選び方～

「研究用」と表示されているキットは、性能が確認されたものではありません。薬局等で購入できる、国が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください。



医療用



一般用



検査キットの結果が陰性でも、新型コロナウイルスやインフルエンザなどに感染している場合があります。感染拡大を防ぐため、症状が続く時は、かかりつけ医等にご相談ください。

【国が承認した検査キット一覧】⇒



(一般用)

(四日市市保健所リーフレットより)

■ 新型コロナウイルス感染症について(四日市市 HP)

かかりつけ医を持たない場合や、相談先に迷う場合等の相談先の案内をご覧ください。⇒

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1579480194879/index.html>



お願い



■ お子さんが陽性になった ⇒ 療養してください。

■ 同居家族の方が陽性になった ⇒ お子さんは自宅待機してください。
(お子さんが濃厚接触者となった)

療養期間・待機期間早わかりシステム

右の QR コードから、療養・待機期間を調べることができます。

(三重県 HP より <https://logoform.jp/form/8vMX/131785>)



■ お子さんに風邪症状がある ⇒ 登校を控えてください。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染経路は、家庭内が高い割合となっています。このため、同居家族の方に風邪症状がある場合も、できるだけお子さんの登校を控えていただくよう、ご協力をお願いします。

上記の事により学校を休む場合は、出席停止となり、欠席にはなりません。

・このたよりは、は四日市市ホームページでもご覧になれます。

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/index.html>

・この内容については、必要に応じて改定することもあります。

四日市 感染症だより



【問い合わせ先：四日市市教育委員会 学校教育課 TEL 354-8252】